

通過型パワーセンサ発売記念キャンペーン

通過型パワーセンサ MA24103A

25 MHz ~ 1 GHz, 2mW ~ 150W

MA24103A 通過型パワーセンサとハンドヘルドスペアナなどを同時にご購入されると、もれなく、USBパワーセンサ接続機能をプレゼント

- キャンペーン期間：2024年6月～2025年3月末ご注文分まで
- 対象機種：MS2720T, S412E, S331E, S332E, S361E, S362E, MS2024B, MS2025B, MS2034B, MS2035B, MS2036C, MW82119B
- 対象機種の「高確度パワーセンサ接続機能（Opt.19）」を
もれなくプレゼント*

通過型パワーセンサ MA24103A 最大150Wの電力測定

《 無線機運用状態で、送信電力測定、反射電力やVSWR測定ができます 》



* 他の値引きとの併用はできません

無線システムの信頼性維持

通過型パワーセンサMA24103Aは、25 MHzから1 GHzまでの各種無線機の送信平均電力（最大150W）とアンテナシステムのVSWRや反射電力を同時に測定することができる双方向のセンサです。

CWはもちろん狭帯域デジタル通信（ARIB STD-T61）や市町村デジタル同報通信システム（ARIB STD-T86）など様々な信号*の平均電力を測定でき、無線システム全体の品質を管理・維持するために有効な測定器です。

位相雑音性能に優れ、新スプリアス要求に準じた測定に対応する MS2720T スペクトラムマスタ（9GHz）などにUSBケーブルを接続して使用できますので、現場に運ぶ機材を最小限にする事ができます。

* : ARIB STD-T61/79/86/98/102/115など

MA24103Aの特長

- 通過電力測定：システムのダウンタイムを最小限に抑え、稼働中の無線信号を監視
- 二方向測定：送信電力と反射電力／アンテナ系のVSWRなど測定
- 実効値測定：信号の平均電力測定
- ハンドヘルド測定器の他、PCに接続しても使用可能

主な仕様

項目	仕様
周波数範囲	25 MHz ~ 1 GHz (MA24103A)
送信電力測定レンジ *1, *2	2 mW ~ 150 W (+3 dBm ~ +51.76 dBm)
反射電力測定レンジ	2 mW ~ 150 W (+3 dBm ~ +51.76 dBm)
方向性	≥ 28 dB : 25 MHz ~ < 1 GHz
挿入損失（代表値）	≤ 0.15 dB : 25 MHz ~ 1GHz

*1: 安定した測定値を得るには、入力電力が100mW（20dBm）以上を推奨します

*2: 連続波での測定を推奨しますが、パースト波（例：周期40ms、80ms等）を測定する場合は、安定した測定値を得る為に十分なアベレーシング設定を行ってください（例：100回）

本資料は、記載内容をおことわりなしに一部変更する場合があります。
また、各測定画面例の数値結果等は保証される値ではありません。規格値はカタログ/データシートをご覧ください。



URL: <https://www.hodaka.co.jp/>

本社：〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-12
新横浜IKビル 9F TEL:045-595-9394
拠点：横浜営業所、厚木営業所、東京営業所
名古屋営業所、三重営業所、浜松営業所
関西営業所、京都営業所、岡山営業所

アンリツ株式会社 <https://www.anritsu.com>

通信計測営業本部 営業推進部
TEL: 0120-133-099 / FAX: 046-296-1248
E-mail: SJPost@zy.anritsu.co.jp

弊社提供の資料類は、第三者への移転、輸出及び国外持出しの際には、「外国為替法及び外国貿易法」により日本政府の輸出許可や役務取引許可を必要とする場合があります。また、米国の「輸出管理規則」により、米国政府の再輸出許可を必要とする場合があります。法令に定められた要件に従ってお取り扱いいただきますようお願いいたします。